

は ち ろ う が た

八郎潟

広報

平成18年

2月

No.548



町のロータリー除雪車 大活躍



例年にない大雪で、本町のロータリー除雪車が今年は大活躍しています。

町ロータリー除雪車は道路の除排雪で大きな役割を果たし、町民の皆さんからもご協力を得ながら道路幅の狭い所を毎日フル回転し、除排雪しています。



31年ぶりの大雪で町民団結し、除雪

～昭和48年以来の豪雪～

12月24日未明に県内をはじめ全国的に大雪となり交通機関などに混乱が生じました。町でも除雪が追いつかず、これにより町では、除雪の体制を強化し、町民からの要望に応えるため12月25日に助役を本部長として「八郎瀧町雪害対策本部」を設置し、各課が雪害状況の把握に努め、除雪の対応を行いました。

12月27日には、「緊急町内会長会議」を開催し、地区の町内会長へ今後の町の除雪対策について説明が行われました。そして、大雪のためすべてを町で対応できないことから町内会へも助成金を支給し、除排雪などの協力をお願いしました。

年が明けて1月5日未明には、県中央部を中心に70センチ以上の雪が降り積もり、今までは比べられないほどの大雪。交通機関の混乱はもとより、家から出られないなど、多くの人が不安を感じるほどでした。昭和48年の「48豪雪」を超え交通機関などがマヒしました。

町民のみなさんも毎日の除雪で疲れていると思いますが、体に気をつけてこの冬を乗り切りましょう。





バスの停留所もスッポリ



鉄道は不通に（真坂）



雪で狭くなった道路（夜叉袋）



保育園も雪でスッポリ

町の様子

1/5 未明の大雪



12/25町内の様子（中嶋）



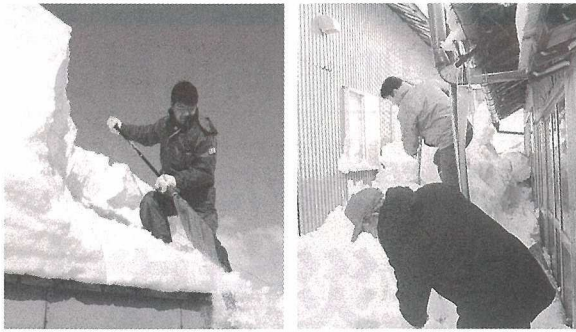
12/27緊急町内会長会議の様子



商店街歩道もやっと人が歩くほど



町内の排雪場の状況



役場職員も高齢者一人暮らし
世帯などの除雪をしました



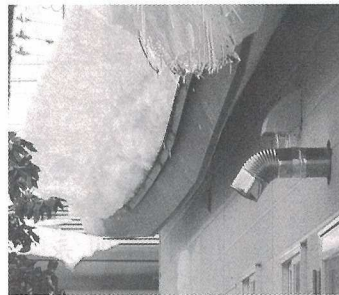
お疲れさまでした
町内会による除排雪作業



町内の雪での被害状況

(平成17年12月25日～平成18年1月27日)

事項	件数	備考
人的被害	3	死亡1、軽傷2
住宅	29	一部破損29
非住宅	13	全壊4、一部破損9
農業用施設	6	ビニールハウス
その他	3	落雪による 灯油漏れ等
合計	54	



雪の重さで軒下破損



7、8区児童館の軒下破損



破損した窓



雪の重さで小屋が倒壊

大雪で家屋など多数被害
死亡事故も発生

八郎瀨町雪害対策本部より 町民の皆様へお知らせ

- 暖房器具は正しく使い、火災や事故を予防しましょう。特にFF式ストーブの排気口をふさがないように注意しましょう。
- 灯油などの流出は大きな災害につながるおそれがあります。給油に注意しましょう。
- 早めの雪下ろしで家屋の倒壊防止に努めましょう。
- 屋根からの雪下ろしの場合は、電線、NTT回線に十分注意してください。寒気がゆるんで屋根から落雪があった場合は電線に異常がないか確認しましょう。
- LPガスを使用している世帯では、屋根からの落雪、雪下ろしなどでガスボンベの配管が壊れないよう注意しましょう。
- 家屋などが雪で被害を受けた場合は、八郎瀨町雪害対策本部へご連絡ください。

※他の雪捨て場は、いっぱいとなりました。今後、状況に応じて排雪場所を追加していく予定です。
※雪を捨てる時は、町指定場所にお願います。私有地への雪捨ては土地所有者又は管理されている方とのトラブルとなりますので捨てないようお願いいたします。

現在の雪捨て場は
大道駐車場、
小学校グラウンド
となっております。



雪捨て場について

雪害に対するお問い合わせは
八郎瀨町雪害対策本部へ
TEL 018-875-5801

八郎瀉町消防出初式

平成18年 八郎瀉町消防出初式

今年も 無火災 誓い新たに...

2年連続無火災達成!

吹雪の中、

堂々の行進

新春を飾る恒例の「八郎瀉町消防出初式」が1月4日に行われました。

当日は、雪の降るあいにくの天気でしたが、午後1時30分から各分団の団旗を先頭に、ローソン大道店前から役場駐車場まで分列行進が行われ、土橋町長の観閲を受けました。行進後は役場前駐車場で通常点検が行われ、団員一人ひとりの身だしなみを土橋町長が点検しました。

点検終了後、町農村環境改善センターにおいて式典が挙行されました。

式典では、長年活躍している団員と退団された方々へ表彰状・感謝状が授与され、昨年無火災を達成した分団を表彰しました。

一昨年に続き、昨年1年間も無火災を達成。これはひとえに、各消防団員、消防署員、町民の皆さんの心がけの賜物です。

火災は、財産を灰にし、生命を奪ってしまう恐ろしいものです。私たち一人ひとりが心がけ、火災防止に努めましょう。

平成18年

出初式で表彰された皆さん

〈敬称略〉

◆団長感謝状 (支部操法大会出場選手)

◆知事有功章 渡部 壽一

◆知事永年勤続功労章 (40年以上) 村井 昇

◆知事永年勤続章 (30年以上) 渡部 秀彦

◆知事永年勤続章 (25年以上) 石川 忠雄

◆知事永年勤続章 (10年以上) 齊藤 徹哉

◆支部優良章 須田 征志

◆支部7年勤続 石川 準

◆支部7年勤続 渡部 仁志

◆支部7年勤続 工藤 武美

◆支部7年勤続 藤井 宏光

◆支部7年勤続 相馬 隆良

◆支部7年勤続 小玉 昭夫

◆支部7年勤続 渡部 勝則

◆支部7年勤続 松田 一成

◆支部7年勤続 齊藤 一彦

◆支部7年勤続 伊藤 洋一

◆支部7年勤続 石川 敏夫

◆支部7年勤続 渡部 秀彦

◆支部7年勤続 村井 昇

◆支部7年勤続 石川 義勝

◆支部7年勤続 島山 敏夫

◆支部7年勤続 伊藤 洋一

◆支部7年勤続 石川 忠雄

◆支部7年勤続 齊藤 一彦

◆支部7年勤続 渡部 勝則

◆支部7年勤続 松田 一成

◆支部7年勤続 齊藤 一彦

◆団長感謝状

◆団長感謝状

◆団長感謝状

◆団長感謝状

◆団長感謝状

◆団長感謝状

◆団長感謝状

◆団長感謝状

◆団長感謝状

◆団長感謝状

◆団長感謝状

◆団長感謝状

◆団長感謝状

◆団長感謝状

◆団長感謝状

◆団長感謝状

◆団長感謝状

◆団長感謝状

◆団長感謝状

◆団長感謝状

◆団長感謝状

◆団長感謝状

◆団長感謝状

◆団長感謝状

◆団長感謝状

◆団長感謝状

◆団長感謝状

◆団長感謝状



*** 申告相談日程表 ***

月 日	曜日	対象区	月 日	曜日	対象区
2月8日	水	1 区	2月26日	日	休 み
2月9日	木	2 区	2月27日	月	19 区
2月10日	金	3 区	2月28日	火	20・21区
2月11日	土	休 み	3月1日	水	浦 大 町
2月12日	日	休 み	3月2日	木	浦 大 町
2月13日	月	4・5区	3月3日	金	25・30区
2月14日	火	6・7区	3月4日	土	休 み
2月15日	水	8・9区	3月5日	日	休 み
2月16日	木	10・11区	3月6日	月	26 区
2月17日	金	12・13区	3月7日	火	26 区
2月18日	土	休 み	3月8日	水	27 区
2月19日	日	休 み	3月9日	木	28 区
2月20日	月	14 区	3月10日	金	29 区
2月21日	火	14 区	3月11日	土	休 み
2月22日	水	15 区	3月12日	日	休 み
2月23日	木	16・17区	3月13日	月	31・32区
2月24日	金	18 区	3月14日	火	33・34区
2月25日	土	休 み	3月15日	水	予 備 日

町・県民税・所得税の申告相談は
2月8日(水)～3月15日(水)

平成17年分の町・県民税の申告相談期を左表のとおり実施します。

※2月8日は、1区の方のみ受け付けます。

◆申告相談会場◆

★八郎潟町役場3階会議室

◆申告が必要な方◆

★平成18年1月1日現在で本町に住んでいて、昨年中に所得のあった方。

★昨年中に所得はなくとも、税に関する証明書を必要とする方。

◎問い合わせ先
役場税務課
☎875-5807



税務署・税理士会



●税理士による

無料税務相談

秋田北税務署では「税理士による無料税務相談」を行います。

●会場及び期日

・秋田市役所土崎支所

平成18年2月27日(月)

～3月3日(金)

・ジョイフルシティ男鹿

平成18年3月1日(水)

～3月3日(金)

●問い合わせ先

秋田北税務署

☎845-1753

●税理士による

確定申告無料相談

東北税理士会秋田北支部では「税理士による確定申告無料相談」を行います。

●会場及び期日

・秋田市役所土崎支所

平成18年2月17日(金)

●問い合わせ先

東北税理士会

☎832-2331

秋田北支部事務局

国勢調査の速報値が発表されました

本町の人口は7,093人

5年前よりも5.8%減少

平成17年国勢調査が終了し、秋田県より集計値が発表されました。

結果は人口7,093人、世帯数2,298戸となり、5年前の平成12年より、人口は5.8%、世帯数は1.1%減少しております。

なお、この数値は秋田県で集計し、総務省統計局が要計表による人口を示したものです。

◆過去30年間の人口と世帯数の増減率

	総人口	増減率	世帯(戸)	増減率
昭和40年	8,379	0.3%	1,664	9.5%
昭和45年	8,189	△2.3%	1,787	7.4%
昭和50年	8,069	△1.5%	1,926	7.8%
昭和55年	8,228	2.0%	2,123	10.2%
昭和60年	8,239	0.1%	2,189	3.1%
平成2年	8,152	△1.0%	2,215	1.2%
平成7年	7,768	△4.7%	2,240	1.1%
平成12年	7,533	△3.0%	2,323	3.7%
平成17年	7,093	△5.8%	2,298	△1.1%

◆平成17年国勢調査市町村別集計値(県集計)

区 分	平成17年国勢調査結果速報値(県計算)				平成12年 確定人口 (人)	人口の 増減数	人口の 増減率 (%)
	世帯数(戸)	人 口 (人)					
		総 数	男	女			
県 計	393,039	1,145,471	540,530	604,941	1,189,279	△43,808	△3.7%
南秋田郡計	8,588	27,869	13,058	14,811	29,344	△ 1,475	△5.0%
五 城 目 町	3,890	11,674	5,475	6,199	12,372	△ 698	△5.6%
八 郎 潟 町	2,298	7,093	3,235	3,858	7,533	△ 440	△5.8%
井 川 町	1,615	5,847	2,721	3,126	6,116	△ 269	△4.4%
大 潟 村	785	3,255	1,627	1,628	3,323	△ 68	△2.0%

町の出来事・話題

一日市裸参り



音を合図に御幣や御輿を持って出発しました。

担ぎ手の男たちは体をはって、それぞれの想いと、「家内安全」「五穀豊穡」などを祈願し、一日市神社をはじめとする各神社を参拝して町内を駆け巡りました。

今年も、受験を控えた中学3年生たちの想いを祈願箱にまとめ、御輿にくくりつけて行いました。実行委員会では「毎年、勇ましい男たちが、凍りついた道でも滑りにくいわらじをはいて、どんな寒風にも負けずに、気合と根性で完走している。受験生たちには自信を持って受験に臨んでもらいたい」と話しておりました。

県内のトップをきって行われる伝統行事、恒例の「一日市裸参り」が行われました。今年も中学生11名を含む33名の勇士が参加し、表面に氷が張るほど冷たい水槽から水を汲み、体に被って身を清めたあと、鉢巻き、サラシ、白パンツ、足袋に草履という、勇ましいいでたちになり、新年を告げる時報の



第5次基本構想

審議会を開催

これまで町では、平成8年度から「八郎潟町総合振興第4次基本構想」に基づいて各種事業を進めてきました。今年度がその最終年度となり、平成18年度からの新たな基本構想を審議するため、「第5次基本構想審議会」を立ち上げました。

第5次基本構想審議会は、今

後10年間の町が進む方向をまとめた基本構想原案を審議し、町へ答申するものです。

この審議を行うため、1月12日に初会合が開かれ、審議委員会に石井裕氏、副会長には小野恵子氏が選出されました。

審議会は福祉部会、生活環境部会、産業部会、教育部会の4つの部会に分かれ、2月8日の答申を目指し、それぞれの分野について審議が行われています。



第5次基本構想審議会委員名簿

(敬称略)

分野	役職	審議会委員
福祉関係	八郎潟町社会福祉協議会副会長	小野久米之助
	八郎潟町民生児童委員協議会会長	水谷 佳治
	八郎潟町老人クラブ連合会会長	川村 秀雄
	八郎潟町保健委員	畠山 良子
	八郎潟保育園園長	北嶋 幹雄
	特別養護老人ホームうたせ苑施設長	石井 幸三
生活環境関係	八郎潟町消防団団長	村井 昇
	交通安全協会八郎潟支部副支部長	鎌田 憲三
	八郎潟町婦人会会長	筒井 典子
	まちづくり委員会生活環境部会部会長	大高 博
	廃棄物減量等推進員 (21区町内会長)	景山 哲郎
	八郎潟町防犯協会副会長	佐藤 孝至
産業関係	湖東3町商工会会長	石井 裕
	あきた湖東農業協同組合理事	畠山 一孝
	八郎潟町農業委員会会長	櫻庭 正男
	八郎潟町誘致企業 横浜電子工業(株) 代表取締役社長	首藤 健次
	八郎潟町青年者異業種交流会メビウス会長	菊地 文人
	秋田県旅館ホテル生活衛生同業組合 八郎潟支部長	佐藤 英憲
教育関係	八郎潟町PTA連絡協議会会長	小玉美穂子
	八郎潟町体育協会副会長	志田 憲昭
	八郎潟町社会教育委員	小野 恵子
	八郎潟町生涯学習奨励員協議会会長	畠山 金美
	八郎潟町芸術文化協会会長	藤井 久男
	八郎潟小学校校長	石山 輝夫

新春書き初め会が開催されました

1月5日、町公民館主催の新春書き初め会が町農村環境改善センターを会場に開催されました。

5日未明から降り積もった記録的な大雪で、会場に行くことさえ難しい状態になりましたが、そんな中、一般の部は延期することになったものの、小学生13

名が会場に集まり、講師の先生の丁寧な指導を受けながら、新年にちなんだ作品を納得がいくまで何枚も書き上げていました。

できあがった作品は、一般の部の作品も含め町農村環境改善センターと北都銀行八郎瀧支店に展示しています。

全国小学生バドミントン選手権大会 甲谷望さん、村井拓朗さん 快挙全国で5位

第14回全国小学生バドミントン選手権大会が12月22日～26日、奈良県大和郡山市で開催されました。

この大会は各地区を勝ち抜いた上位3名に出場権があり、本スポ少から、東北地区を勝ち抜

いた甲谷望さん、村井拓朗さん、浜野夏実さんが出場しました。

6年生男子ダブルスに出場した甲谷望さん、村井拓朗さんが、

全国の強豪ひしめく中で見事第5位の快挙を成し遂げました。また、6年生女子シングルス

に出場した浜野夏実さんがベスト16の成績を収めました。今後の活躍も期待しております。頑張ってください。



村井拓朗さんと甲谷望さん



真坂で心温まる出来事 ～渋滞中の車へ炊き出し～

1月5日未明の大雪で国道7号線で交通事故が発生し、通行止めとなり、渋滞となりました。

これにより、車は進まず、車に閉じこめられた状態で、食べた、飲んだりすることができない状態が続きました。

この事態を見ていた、国道7号線付近の真坂地区の皆さん。何時間も車が進まないの、「お腹がすいたのでは」という気持ちから、おにぎりやお茶などを提供しました。

また、女性は特にトイレが心配ですが、トイレの提供も行いました。

この出来事はラジオ、新聞などでも話題にされ、役場へも気配りを受けた方から「町の人のすばらしさにとっても感動した」など、多数の電話が寄せられ、心温まる親切さが大きな感動をあたえたようでした。真坂地区の皆さん、ご奉仕ありがとうございました。

32区町内会 安全パトロール隊

五城目警察署長より感謝状

1月4日、五城目警察署の仕事を始めて、八郎瀧町32区的安全パトロール隊が五城目警察署長より感謝状の贈呈を受けられました。

同団体はそれぞれ、町内会役員、老人クラブ、婦人会役員、子供会役員で構成された主体的にパトロールを行う4班に加え、支援班、協力者班の6班で構成されています。

「地域の安全・安心は地域の手で」のスローガンのもと、警察、役場、小中学校等と連携する「地域安全ネットワーク」を構築して、隊員の健康づくりも兼ねて、子どもたちが安心して暮らす環境を作るため、小学校の下课時間に合せてパトロールを行っています。



32区安全パトロール隊の皆さん

八郎鴻町営住宅1戸(上昼根)入居者募集!

家賃

収入金額 (月額)	家賃(上昼根・H10建設)
0~123,000円	24,800円
123,001~153,000円	30,000円
153,001~178,000円	35,500円
178,001~200,000円	41,000円

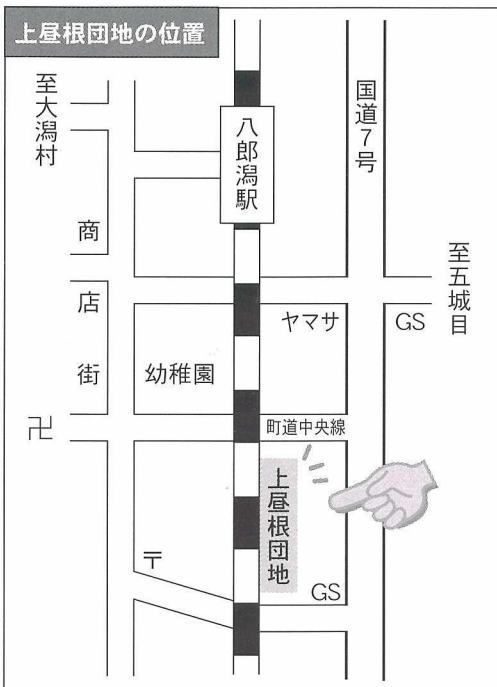
※家賃は毎年変わります。
(入居者の収入に応じた家賃となります。)

住宅の概要

団地名	所在地	募集戸数	家賃	敷金
上昼根	字家ノ後地内	1	左表参照	家賃の3ヶ月分

構造及び間取り

木造平屋 (74.8㎡) 台所・浴室・洗面所・居間 (16畳)・和室 (6畳)・洋室 (6畳)・物置



町営上昼根住宅(空家1戸)の入居者を次のおり募集します。

☆入居者の基準

- ・政令で定める基準の収入(月額200,000円以下)である方。
- ・現に住宅に困窮していることが明らかなる方。
- ・現に同居し、または同居しようとする親族(婚約者を含む)があること。

☆入居者の収入基準

- ・収入金額が月額200,000円以下であること。
- ・☆選考方法と入居予定時期

- ・審査の上、選考決定します。
- ・入居決定通知

- ・平成18年2月22日予定
- ・入居予定日

- ・平成18年3月1日予定

☆添付書類

- ・入居しようとする方の住民票
- ・入居しようとする方の所得証明書と源泉徴収票
- ・入居しようとする方の納税証明書
- ・連帯保証人(町内在住者)

☆申込受付期間

- ・平成18年2月1日(水)~15日(水)までの土・日・祝祭日を除く午前8時30分~午後5時まで
- ・※添付書類、収入計算等詳細については、建設課へお問い合わせください。

◎申込及び問い合わせ先

役場建設課
☎875-5809

八郎鴻町臨時職員の募集について

八郎鴻町臨時職員を次のとおり募集します。

◎浄水場管理人

八郎鴻町浄水場

◎勤務先施設

◎募集人員 2名

◎勤務時間

・日直 午前8時30分~午後5時

・宿直 午後5時~翌午前8時30分

◎賃金 月額8,000円

◎年齢

平成18年2月1日現在で68歳以下の方

◎問い合わせ先

役場総務課
☎875-5801

◎業務内容

浄水場の警備・管理全般、指定された機械の操作・薬品の調合、緊急時の電話対応及び職員への連絡他

◎申込期限

2月20日(月)午後5時まで

※応募の申請書は総務課にあります。

雇用期間は、平成18年4月1日より1年間です。



地域子育て支援センター “ほっぴい”

からのお知らせ

◎赤ちゃん広場

◎日時 2月3日(金)

午前10時~正午

◎場所 町保健センター

◎対象 1歳3ヶ月位までの赤ちゃんが対象

※今回は赤ちゃんの心の発達について、保育士と一緒に語り合います。

◎日誌

2月1日(水)、8日(水)、15日(水)、22日(水)

午前9時30分~正午

◎場所 町保健センター
※子どもと一緒にボール遊びを楽しみましょう。

◎日時 2月17日(金)

午前10時30分~11時30分

◎場所 八郎鴻保育園

※2月13日までご連絡ください。

※人形を使って、赤ちゃんの入浴体験をしたり、赤ちゃんの保育を見ることが出来ます。

妊婦さんだけでなく、これからパパになる方もどうぞ。

◎問い合わせ先

八郎鴻保育園
☎875-5172





大人の食事

長いもの わさびじょうゆかけ

材料 (4人分)

- ・長いも 200g (すりおろす)
- ・とんぶり 大さじ2
- ・いくら 小さじ4
- ・食用菊 4輪 (いろよくゆでる)
- ・わさび
- ・しょうゆ (または酢じょうゆ)

作り方

器にとんぶりを入れ長いものを盛り、上に菊、いくら、わさびをのせる。

町の総合健診で肝炎検査を実施していますが、平成18年の肝炎検査が最後の検査となります。40歳〜70歳の方で肝炎検査を受けたことがない方は、是非検査

※町の健診は5月を予定しています。3月に申込みをとります。

- ・過去に肝機能に問題があるといわれたことがあるが詳しい検査を受けたことがない方。
- ・外科的手術を受けたことのある人でその後継続的に肝機能の検査を受けていない人
- ・妊娠・分娩の際多量に出血したことのある人で定期的に肝機能の検査を受けていない人

C型肝炎は初めてウイルスに感染した場合、70%前後の人が持続感染者となります。その後、慢性肝炎になる人も多く、肝硬変や肝臓がんになる人も多くみられます。しかし、C型肝炎は、適切な治療を受ければ、病気の進行をとめたり、遅くすることができます。早めに自分がウイルスに感染しているかどうかは検査などでしらべておくことが大切です。

をお勧めします。

特に、次の項目にあてはまる方は検査をお勧めします。

保健
センター
だより
☎875-2800

C型肝炎について

C型肝炎はC型肝炎ウイルスの血液感染によっておこる肝臓の病気です。ウイルスに感染すると肝臓の細胞が壊れて肝臓の働きが悪くなります。感染していても気がついていない人が多く、症状が出る頃には重症化していることがあります。

4月1日より

麻疹・風疹の予防接種が変わります

現在、麻疹・風疹の定期予防接種は満1歳から90カ月未満を対象に、麻疹・風疹をそれぞれに実施していますが、平成18年4月1日から麻疹・風疹混合ワクチン(MRワクチン)となり、接種回数・対象年齢が変わります。

◎現行 (平成18年3月31日まで)
・対象者：満1歳〜90カ月未満
・接種回数：各1回(麻疹、風疹)

◎変更後 (平成18年4月1日)
・対象者：満1歳〜2歳未満(1回目)
小学就学1年前・就学前日(2回目)

接種回数：2回

※麻疹または風疹を既に接種済みの場合は、対象年齢であっても混合ワクチン接種の対象なりません。
※変更後は麻疹と風疹それぞれの単独でのワクチン接種は任意接種となります。どちらかのワクチンが未接種の場合は、3月31日までに受けるようにしましょう。

◎問い合わせ先

八郎潟町保健センター
☎875-2800



国民健康保険者別医療費と町の医療費状況

国保医療費 (平成17年11月分)

(単位：円)

1人当たり医療費	一般分	退職分	老人分	全体(平均)
八郎潟町	19,281	35,260	76,231	38,311
医療圏内 (南秋・潟上・秋田・男鹿)	20,830	33,446	69,495	37,168
秋田県	19,393	31,720	60,782	33,492

元気が出る食事

白菜と肉団子のスープ

《材料》 (4人分)

- | | | |
|----------------------|---|--------------|
| 白菜 400g | B | ねぎみじん切り 大さじ2 |
| にんじん 80g (薄切り) | | とりひき肉 160g |
| しいたけ 2枚 (そぎ切り) | | かたくり粉 大さじ1.5 |
| 春雨 20g (もどしざく切り) | | 塩 ひとつまみ |
| ほうれん草 1/2輪 (ゆでて2cmに) | | 水 4カップ |
| | | だし昆布小 2枚 |
| | | 塩、しょうゆ、酒 適量 |



《作り方》

- 鍋にだし昆布と水を入れ、だしをとっておく
- Bを混ぜ団子を作る
- ①を火にかけ、にんじんを入れて一煮たちしたら団子、しいたけと煮えにくい順に加える。
- 塩・しょうゆ・酒で調味し、春雨、ほうれん草を加えてさらに味加減する。

2月の保健衛生事業

日・曜日	事業名	対象者	場所	時間
3日(金) 22日(水)	妊婦相談 母子手帳発行	母子手帳の必要な妊婦	保健センター	午前8時40分 〜11時30分
7日(火)	3歳児健康診査	平成14年7月生 平成14年8月生 平成14年9月生	保健センター	午後1時〜 1時30分受付
23日(木)	介護予防教室	浦大町地区高齢者	高岡コミュニティセンター	午前10時〜 正午
28日(火)	乳児健康診査	平成17年3月生 平成17年6月生 平成17年10月生	保健センター	午後1時〜 1時30分受付

「地域に根ざした 家づくり・町並みづくり」 講演会

少子・高齢化社会及び積雪寒冷地に対する考えを交えながら、町並み、地域型住宅、民家再生、地元設計者、環境共生住宅等をキーワードに講演が行われます。

- ◎日時 平成18年2月22日(水)
午後1時30分～
- ◎場所 秋田県生涯学習センター
- ◎講師 三井所 清典 氏
(芝浦工業大学教授、
アルセッド建築研究所代表)
- ◎募集期限
平成18年2月17日(金)まで
- ◎参加費 無料
- ◎問い合わせ先
県建築住宅課 ☎860-2561

平成18年度学童保育

「ふれあい学級」登録者募集



町では、昼間保護者が仕事等で家庭にいない小学校4年生までの児童を対象にした学童保育「ふれあい学級」を開設しています。平成18年度の登録者を次のとおり募集します。遊びを主とした家庭的な雰囲気のもとで育成指導を行っています。お気軽にご利用ください。

- ◎対象児童
小学校1年～4年生(町内在住者の昼間保護者が仕事等で不在の児童)
- ◎実施場所
小学校の一室を使用
- ◎実施日時
学校実施日
退校時間～午後6時
(夏休み、冬休み、春休み含む)
午前8時～午後6時
- ◎休業日
日曜日、祝祭日、お盆、年末年始
- ◎保育料
一人月額5,000円(生保世帯及び第3子は免除)
※月の途中で利用した場合及び退所した場合もその月分の保育料は全額納付となります。
- ◎申込期限
2月13日(月)まで
- ◎申込方法及び問い合わせ先
役場福祉保健課
児童福祉担当
☎875-5813

国民年金 ハッピーちゃんコーナー

国民年金保険料の納め忘れはありますか？

保険料の納付は、将来の給付につながる大変重要なものです。納め忘れたままにしておく、いざという時の「障害基礎年金」や「遺族基礎年金」が受けられないケースがあります。また、未納期間が多くなると「老齢基礎年金」が受けられなくなったり、年金額が少なくなります。

納め忘れをなくする方法として、口座から自動引き落としになる「口座振替」、保険料が割引になる「前納」をお勧めします。

問い合わせ先
秋田社会保険事務局
☎883-1670

国民年金保険料の 出張納付相談会 のお知らせ

次のとおり国民年金保険料の出張納付相談会を開催いたします。

- ◎開催日時
平成18年2月19日(日)
午前10時～午後5時
- ◎開催場所
五城目町 五城館
- ◎問い合わせ先
秋田社会保険事務局
国民年金第一課
☎865-2390
- 国民年金第二課
☎865-2399

「年金相談センター」をご利用ください

年金に関する相談やお問い合わせの窓口として、「年金相談センター」が設置されています。年金の請求手続きや加入記録の確認のほか、将来受け取る「年金見込額の試算」などもできます。

なお、お越しの際は年金手帳、年金証書、印鑑などをご持参のうえ、できるだけご本人がお越しください。代理の方がお見え

になる場合は、依頼状等が必要になります。

※駐車場もございますので、お気軽にご利用ください。

年金相談センター
秋田市中通5-1-51
北都銀行別館4階
☎837-6500

文芸
紹介

川柳

八郎湯吟社

不揃いな兄弟今は
丸く酌む 無一

鶏を追いやり老犬
初春に吠え 迂人

遠い日のロマシは胸の
奥に秘め 梅香

ほどほどの暮して今年も
除夜の鐘 寒月

勢揃い天にとどけと
三吉節 草風

焼芋屋客の話に
笛止めて 七習

表示首位途端大泣き
十八才 島人

大胆な僧の運筆愛と
書く 杉山居

随想録 5

「立 春」



町長 土橋多喜夫

「冬来たりなば春遠からじ」
 厳しい冬も過ぎ、希望に
 燃える春が訪れて参りまし
 た。

日本の風土は春夏秋冬の
 区切りがはっきりしていて、
 しかもそれがかたよること
 なく繰り返されていること
 は他の国と異なるところで
 す。

日本の各地の行事は、ほ
 とんど「四季」の移り変わ
 りに合わせて設けられている
 点等は日本特有のものと思
 います。

特に節分の豆まきの行事
 は、冬の閉ざされた暗い気
 分を払い、新しい希望に燃
 える春を迎えるための行事
 として、今日まで継続され
 ているところです。

時の流れてゆく様子は全
 く眼には見えませんが、一
 日の時間は、朝が来て、昼

になり、そして夕暮れから
 夜へと移行する。その毎日
 の繰り返してあったならば、
 そんなに意識しないままに
 過ぎてゆくに違いありません。
 しかしながら毎日の積
 み重ねの中には、季節の変
 化がはっきり眼に見える形
 で現れて来るものもあると
 思います。

それは「時間の流れ」、
 「過ぎ去ってゆくもの」、「再
 び戻らない一瞬」等が挙げ
 られます。「時間」は生命あ
 るものにはそれぞれ長短の
 違いはあるものの等しく分
 け与えられた奇跡であり、
 一回きりのものであります。

自然界の営みの中に人間
 も存在しているのでありま
 すので、その恵みに感謝し
 ながら生きて参りたいもの
 です。

(絵 安田敏雄)

入札の結果

1/26
 八郎潟町民体育館内部
 等改修工事
 ・夜叉袋字中羽立地内
 ・(株)八郎潟工務店
 ・42,273,158円
 ・H18・2・11・3・27

訂正とお詫び

・広報1月号6ページの議長の改正
 後の月額報酬「243,000円」
 が「242,000円」の誤りで
 した。
 ・広報1月号9ページの土橋吉晴さ
 んが「本町体育協会会長」の感謝
 状の受賞となっておりましたが
 「八郎潟ウエイトリフティン
 グ協会会長」の誤りでした。訂正し
 てお詫びいたします。



命綱 付けて安心
 雪おろし

大丈夫ですか 屋根の雪

駐在所 だより

八郎潟駐在所 ☎875-2045
 真坂駐在所 ☎875-2550



今年には特に積雪が多くなっており、
 屋根の雪下ろし作業が増え、作業中に
 屋根から滑り落ちるなど、雪による事
 故が多くなっております。次のことに
 注意しましょう。

- 雪下ろし
 作業は一人で行わず、複数で行いま
 しょう。
- 必ず命綱を付け、滑りにくい履き物
 で作業を行いましょう。
- 屋根の登り降りには、ハシゴの横滑り
 や転倒のないように、押さえてもら
 うなど固定して行いましょう。
- スコップなどの除雪用具は手に持た
 ず、背負うかロープを用いて屋根か
 ら上げ下げしましょう。
- 暖気時には、屋根が滑るので屋根に
 登っての雪下ろしはやめましよう。
- 雪下ろしと、地上の除雪等同一場所
 での同時作業はやめましよう。
- 屋根下の通行人に十分注意しながら
 作業ましよう。
- 機械に巻き込まれやすい服装での作
 業はやめましよう。
- ロータリー部に詰まった雪は、エン
 ジンの停止を確認してから取り除き
 ましよう。
- 周囲の人に注意しながら作業をしま
 しょう。
- その他
 ○屋根下の通行中には、雪や「つらら」
 の落下に注意ましよう。
- 除雪した雪は、道路に出さずに指定
 場所まで運んで捨てましよう。
- 除排雪後は煙突やガスのホースが外
 れていないかよく点検ましよう。

平成18年 飲酒運転追放等の競争実施中

区 分	酒 酔 い	酒 気 帯 び	事故件数		計	前年 同期 順位	順 位
			負傷	死亡			
12月中	0	0	0	0			
12月ま での累計	0	7	0	0	7	39	14

八郎潟町の順位 (12月末)
 全 県 (29市町村中) 12月末14位
 男鹿・潟上・南秋 (6市町村中) 12月末3位

※飲酒運転による違反(酒酔い・酒気帯び)は1件1点
 飲酒運転による事故の負傷は1件3点、死亡は8点。

情報プラザ

地域の将来を語る

八郎潟町の行方を語る

「町の財政は単独で進むには厳しい状態である」ということは多くの町民の知るところであります。それがサービスの低下や増税に直結することは誰もが避けてほしいと思っっていることでしょう。

この時期、町民もまた町政に参加し、より良い、明るい町づくりに参加していくことが急務ではないでしょうか。皆様のご参加をお待ちしております。

- ◎日時 2月10日(金) 午後6時
- ◎会場 八郎潟町ロマンの里
- ◎講師 八郎潟町長 土橋 多喜夫 氏
- ◎主催 メビウスOB会
- ◎連絡先 児玉歯科医院 875-2092



役場庁舎内電話工事のお知らせ

2月4日(土)の午後0時から0時30分まで、役場の電話が不通となります。緊急の場合は875-3101にご連絡ください。

ご迷惑をおかけしますが、よろしく願います。

女性相談・法律相談会の開催

女性の抱える様々な問題に弁護士や心理担当職員、女性相談員がお応えします。

- ◎日時 平成18年2月15日(水) 心理相談 午前10時～午後3時 法律相談 午後1時30分～3時30分
- ◎会場 秋田県女性相談所
- ※法律、心理相談は予約が必要です。一般相談は当日可、相談は無料です。
- ◎問い合わせ先 秋田県女性相談所 835-9052

役場直通電話番号・メールアドレス

- 役場代表 ☎875-5800
- ◆総務課 ☎875-5801 soumu@town.hachirogata.akita.jp
- ◆産業課 ☎875-5803 sangyou@town.hachirogata.akita.jp
- ◆出納室 ☎875-5804 suitoushitsu@town.hachirogata.akita.jp
- ◆町民生活課 (戸籍係) ☎875-5805 (町民生活係) ☎875-5806 tyoumin@town.hachirogata.akita.jp
- ◆税務課 ☎875-5807 zeimu@town.hachirogata.akita.jp
- ◆福祉保健課 (国民健康保険係) ☎875-5808 (福祉係) ☎875-5813 fukushi@town.hachirogata.akita.jp
- ◆建設課 ☎875-5809 kensetu@town.hachirogata.akita.jp
- ◆議会事務局 ☎875-5810 gikai@town.hachirogata.akita.jp
- ◆水道課 ☎875-5811 suidou@town.hachirogata.akita.jp
- ◆教育委員会 ☎875-5812 kyouiku@town.hachirogata.akita.jp
- ◆農村環境改善センター (公民館) ☎875-5777 kouminkan@town.hachirogata.akita.jp
- ◆保健センター ☎875-2800 hokensenta@town.hachirogata.akita.jp
- ◆オリンピック記念会館 (社会体育・スポーツ) ☎875-5500

心配ごと相談所の開設

誰でも気軽に安心して相談できます。秘密は厳守しますので、お気軽にご相談ください。

- ◎日時 2月24日(金) 午後2時～5時
- ◎場所 老人福祉センター内 社会福祉協議会生活相談室
- ◎予約及び問い合わせ先 町社会福祉協議会 875-3871



「就職面談会」開催のご案内

- ◎日時 平成18年2月9日(木) 午後1時30分～4時
- ◎会場 ホテルメトロポリタン秋田3階
- ◎対象 仕事をお探しの方(18年3月大学・短大・専門・高卒を含む)

- ※履歴書をご持参のうえ、直接会場へおこしください。
- ◎問い合わせ先 ハローワーク秋田紹介第2部門 864-4111

第5回八郎潟町ボランティア大会のお知らせ

- ◎日時 2月26日(日) 午後0時30分～4時頃
- ◎場所 町農村環境改善センター
- ◎内容 小・中学生、一般のボランティアの体験発表
- ◎講演 演題「熱い想いが生きる力」 講師 丸の内くるみ氏
- ◎問い合わせ先 町社会福祉協議会 875-3871

「光ブロードバンド」 説明会

近年の情報化の著しい進展により、更なる基盤整備が求められております。そこで、町民の皆さんに、光ブロードバンドの賛同を得るため、説明会を開催します。興味のある方はぜひ参加してみてください。

◎内容 「光ブロードバンド」サービスについて

◎日時 平成18年2月23日(木) 午後6時30分

◎場所 町農村環境改善センター

◎主催 八郎潟町光ブロードバンド推進協議会

◎事務局

八郎潟町役場総務課 松田
☎875-5801

E-mail

sounu@town.hachinogata.akita.jp

防衛庁採用試験のご案内

◎採用試験種目

自衛官2等陸士、2等空士

◎応募資格

平成18年4月1日現在、18歳以上27歳未満の男子

◎受付期限

平成18年2月24日(金)

◎試験日

・1回目 平成18年2月11日(土)
・2回目 平成18年3月4日(土)

◎試験会場

陸上自衛隊秋田駐屯地

◎試験科目

・国語・数学・社会
・作文(500字程度)

◎受験案内及び問い合わせ先

自衛隊秋田募集案内所
☎864-4929
☎824-5976

子ども願人踊・秋田音頭の踊り手募集

一日市郷土芸術研究会では、5月5日の一日市神社の祭典で奉納する願人踊と秋田音頭の講習会を実施します。

参加ご希望の方は、次の日時に町農村環境改善センターまでお気軽にお問い合わせください。

◎講習日時

3月3日～4月30日
毎週金・土・日曜日
午後7時～8時

◎場所

町農村環境改善センター

◎対象

小学校3・4・5年生の男女
ならどなたでも結構です。
(2月現在の学年です)

※願人踊は、一般の方の参加も大歓迎です。

◎問い合わせ先

八郎潟町公民館
☎875-5777

歩くスキーの会交流 会の開催

◎日時 2月12日(日)
午前9時集合

◎集合場所

町農村環境改善センター前

◎懇親会場

改善センター畳の間

◎懇親会費

1,500円

◎申込期限

2月10日

◎申込及び問い合わせ先

こばやしスポーツ
☎875-2236

卒園・卒業式日程のお知らせ

◆八郎潟幼稚園

3月16日 午前10時

◆八郎潟小学校

3月17日 午前10時

◆八郎潟中学校

3月10日 午前10時

善意

◆預託状況

(平成18年1月16日現在)

戸籍だより

(12月届出分)

◎健やかに

- 11・29 畠山 樹(たつき) 男 27区
(勝法・和江)
- 11・30 石川こよみ(こよみ) 女 29区
(司・ひとみ)
- 12・7 宍戸天蓮紗(てれさ) 女 29区
(桂・亜差美)
- 12・8 大友 洗輝(こうき) 男 31区
(武志・結希枝)
- 12・12 鎌田 翔琉(はる) 男 30区
(重光・則子)
- 12・19 松田 知大(ちひろ) 男 28区
(正紀・優子)

◎ご結婚おめでとう

- 12・16 (土橋 儀史) 八郎潟町
(石井みか子) 潟上市
- 12・28 (長野谷 晶) 八郎潟町
(小田奈緒美) 八郎潟町

◎ご冥福をお祈りします

- 12・2 藤井 栄子(48歳) 7区
- 12・5 工藤新一郎(73歳) 18区
- 12・10 三戸 兼治(80歳) 8区
- 12・11 木村 キヨ(86歳) 32区
- 12・12 大谷 隆(74歳) 27区
- 12・15 石井 俊男(75歳) 31区
- 12・22 松田 正男(68歳) 15区
- 12・24 千田 昭二(78歳) 20区
- 12・26 出雲 忠芳(71歳) 12区

町のミニ統計 (12月末現在)

◇人口

	当月	先月比	昨年度
男	3,344人	(+4人)	(-56人)
女	3,872人	(+4人)	(-34人)
計	7,216人	(±0人)	(-90人)

◇世帯数

2,484戸(±0戸) (+12戸)

※住民基本台帳

◇出生	6人(39人)	[48人]
◇結婚	2組(17組)	[26組]
◇死亡	9人(85人)	[90人]

※()は1月からの累計、[]は昨年同時期の累計

◇交通事故件数

物損事故	16件(104件)	[73件]
人身事故	4件(29件)	[30件]

※()は1月からの累計、[]は昨年同時期の累計

八郎潟町善意銀行
八郎潟町社会福祉協議会

1・16	15区 松田 清悦 様	金 30,000円
香典返し(亡父 正男さん)		金 50,000円
香典返し(亡父 新一郎さん)		金 30,000円
1・28	14区 村井 金作 様	金 7,250円
善意	5,000円	
1・6	18区 工藤 清一 様	金 5,000円
香典返し(亡父 新一郎さん)		金 18,000円
包丁研ぎ収益金		金 7,250円
八郎潟町建設技能組合		金 30,000円
12・27	善 意	金 30,000円
12・26	五城目町 畠山久美子 様	金 30,000円
12・22	8区 三戸 進 様	金 30,000円
香典返し(亡父 兼治さん)		金 30,000円

ふるさと散歩

No.217

昭和10年頃の一都市尋常高等小学校の話 (9)

四年生の春の修学旅行に行く事になりました。三年までは遠足で山へ行きましたが、四年生からは汽車で出戸浜へ行くのです。私たちは出戸浜なんて、何処にあるのかも知らないで、ただはしゃぎ回って浮かれておりました。そんな時には、やはり兄、姉の居る家の子は情報が早くて、追分まで汽車で行って、追分で乗り換えて出戸浜の駅で下りて、少し歩けば広い砂浜があつて、そこが海で、水あぶりしにいい砂浜さだけ、貝殻いっぱい落ちてるで、それに拾つて来て遊ぶんだ。もう行つて来たような目をして浮かれておりました。

授業がはじまると、誰かが手をあげて、「先生、旅行の話をしてけれ」って発言しました。先生は、ちよつと間をおいて、コースの説明を始めました。「旅行は、今までの遠足と違って、銭こもかかるでがに、良く聞いて行つて、家の人たちさ話してやつてけれや、それから皆が出戸浜、出戸浜って言うけれども、出戸浜さは行くのね。今、出戸浜さ行つても、海水浴も何も出来ない。砂浜で貝殻を拾うだけだから、もつと良い所さ連れて行く」、「先生、へば、もつと良い所では何処だしべが」、「ん、それは、出戸浜の駅よりもつと男鹿の方さ行つた船越つて言う駅で汽車をおりて、そこから海の方さ歩いて行く、あんたがた、おら方の川が、何処まで流れて行くか覚えてだが」、「はい、先生はい」、「うん、手あげた人、だれか言つてみれ」、「先生、濁さ流れて行く」、「そうだ、濁さ行くんだも、濁さ行つた水、へば何処さ行くべが、濁さ行つた水、そのまんま、濁さ溜まれば、濁の水がだんだん多くなつて、濁がいつぱいになれば、田ん圃もいつぱいになつて、田ん圃の稲も水さつもぐつてしまつて、米も取られな

くなるがら、濁の水はもつと大きい川で海さ流れるようになつてゐる。それで、この度の旅行は、その大きい川が海さ流れて行く口を見せに連れて行くつもりだ。その大きい川が濁から出はて行く口で、川伝へに海の口まで、見に行くつもりだ。あんたがたが学校卒業しても、なかなか、見になど行く事が出来ね大事な場所だがらな」って先生は話してくれた。旅行の日、船越の小学校で暫く休んで、「さあ行くぞ」って言う先生の号令で、皆、外に出て二列に並んで歩きはじめた。船越の川は広がつた、橋は長かつた、おら方の橋の倍以上長かつたが、なんだか狭く思つた、それに高さも低いと思つた。それを先生に聞いたら、「雨が降つても、川の水が濁さ溜まつて、それからこの川さ流れて来るし川幅が広いから橋の高さは低いんだ」と教えてくれた。

川は広くて広くて、こちらの岸にも、向こうの岸にも中洲にもいつぱい葦が生えていて、どれが川だか、どこまでが川だか、私たちには、わからなかつた。そして、西側に海らしい物が見えたり、海らしい音を聞きながら、二田駅の近くまで歩いて、川口に着いた。そして、貝殻を拾つたり、おやつが残つてる人はそれを食べたりした。又、船越駅まで行き、汽車で追分まで来て、追分から一日市まで無事に帰つた。

あの川は今どうなつたろうか、干拓工事の始まるずつと前の事だし、干拓工事の時までは川の西側の砂洲が異常に発達していたために川の水が海に流れて行けず、追分の方向に向かつて流れ、町村合併前の天王町江川付近から海に流れるようになっておりました。私たちの見た川口はその川の川口であつたのです。今は干拓工事完成にあわせて、濁の水が真

つ直ぐ海に流れるように新しい川が掘られたために、もうあの葦のいつぱい生えた川筋を見る事は永久に出来ません。私たちの前のクラスも後のクラスも、あの川口に修学旅行をしたクラスはなかつたかもしれせんから、北島先生が私たちに見せてくれた川の思い出はこの歳になつても懐かしく、もし極楽で先生に会えれば必ず申し上げるお礼の一つにしたいと思つております。

文・一日市II嶋崎 利雄
(つづく)

2月の行事予定

- 1日(水) ・ 合同厄払・還暦祝
- 8日(水) ・ 申告相談 (~3月15日)
- 11日(土) ・ 体育協会創立35周年記念式典 (スポーツ授与式、講演会)
- 19日(日) ・ 八郎潟土地改良区総代選挙 告示日
- 26日(日) ・ 八郎潟土地改良区総代選挙 投開票日
- ・ 町ボランティア大会

ふれあい

▼元旦に「一日市裸参り」に参加しました。
▼年末の12月24日に降つた大雪のおかげで雪の壁ができたせいか、風もほとんどなく、昨年ほど寒く感じませんでした。とはいへ、ほとんど無防備なわけですから、寒くないわけはありません。そんななかで助けとなつたのが、熱燗にされたお神酒。参加した中

▼「一日市裸参り」は3回走ると「ご利益」があると言われております。私は今年で一応「ご利益」のあると言われる3回目を達成しました。今年はそのご利益の力を借りて、良い年にできればと思つてい